

第 20 回日本・スペイン・シンポジウム
及び関連事業開催報告書



Oidemase!
BIENVENIDOS A YAMAGUCHI

2018日本・スペイン・シンポジウム in 山口実行委員会

目次

第20回日本・スペイン・シンポジウムを終えて	1
------------------------	---

I 第20回日本・スペイン・シンポジウム

(1) エクスカーション	4
(2) 実行委員会主催交流会	5
(3) 日本・スペイン・シンポジウム	6
・開会式	
・セッション1	
・セッション2	
・外務省主催昼食会	
・セッション3	
・閉会式	
(4) 実行委員会主催レセプション	14
(5) エクスカーション	15
(6) 座長主催昼食会	15

II 関連事業

(1) 山口市会場	18
①レノファ山口ホーム戦 山口サンクスデーにおけるPR	
②山口ゆめ花博スペインデー	
③HOLA! やまぐちスペインフィエスタ	
④日本・スペイン外交樹立150年記念パネル展 和歌山県・四国巡礼路写真展「旅路」(同時開催)	
⑤山口市立中央図書館による企画展示「スペインを読む。」	
⑥山口市立中央図書館によるスペイン映画上映	
⑦イスラエル・ガルバン+YCAM 「Israel&イスラエル」	
(2) 宇部市会場	22
①宇部まつり 国際交流ブース	
②山口宇部スペインフェスタ	

第20回日本・スペイン・シンポジウムを終えて

日本とスペインの外交関係樹立から150年、そして明治維新150年という節目の年に、東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるスペインのホストタウンである山口県、宇部市及び山口市の連携のもと、本シンポジウムを山口で開催できましたことに、横山進一、ジョゼップ・ピケ両座長様をはじめ、外務省、関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。

この度の大規模な国際会議の開催にあたり、行政と民間が一体となり、海外からのお客様を心のこもったおもてなしでお迎えをできましたことは、今後のMICE誘致につながるノウハウが蓄積できたものと感じておりますとともに、連携中枢都市の中心市である山口市と宇部市において、シンポジウムやレセプションの開催を通じて、国内外に山口の魅力をPRできたことに対しまして、大きな手ごたえを感じたところでもございます。

さらには、関連事業を通じまして、スペインの文化や風習について、広く県民、市民の皆様にご覧いただく機会が創出され、スペインに対する興味や関心をもっていただくことができ、ホストタウンの取組にも弾みをつけることができたところでございます。

かつて、室町時代に大内義隆がフランシスコ・サビエルに初めて日本でキリスト教の布教を許したことから始まるスペインと山口の深い関係は、サビエルの出身地であるナバラ州と山口県、また、パンプローナ市と山口市との姉妹都市交流として現在に受け継がれる中、本シンポジウムの開催を経て、新たにカステジョン市と宇部市との姉妹都市締結に向けた準備も進んでおり、両国のつながりはさらに強くなっていくことと確信しているところでございます。

こうした新たなスペインと山口の交流が、本シンポジウムによって生まれましたネットワークを通じて、今後、一層活発化していくことに多大な期待を寄せております。

本シンポジウムで議論されました日本スペイン外交関係樹立150周年のその先に向けた更なる促進、協力の第一歩を踏み出せますよう、今後も、山口県、宇部市及び山口市が連携しながら、日本とスペインの友好関係、交流促進をさらに深化させてまいりたいと存じます。

2018日本・スペイン・シンポジウム in 山口実行委員会
会長 渡辺 純忠

I 第20回日本・スペイン・シンポジウム

(1) エクスカーション（山口市視察）

日 時 平成30年11月21日（水）16：30～18：30

会 場 山口情報芸術センター／山口市菜香亭／瑠璃光寺五重塔

参加者 21名

通 訳 | エフライン・ビジャモール・エレロ（山口市国際交流員）

概 要 | 施設の概況と事業紹介（山口情報芸術センター）、日本庭園ライトアップ観覧（山口市菜香亭）、五重塔ライトアップ観覧（瑠璃光寺五重塔）について視察しました。



ホルヘ・トレド駐日スペイン大使は、瑠璃光寺五重塔の荘厳な姿に感銘を受けられ、日中の雄姿も見学したいとの感想をいただいたことから、最終日のエクスカーションでも瑠璃光寺五重塔を御案内しました。

(2) 実行委員会主催交流会

日 時 平成30年11月21日(水) 18:30~21:00
会 場 ホテルかめ福「ロイヤルホール」
参加者 110名
司 会 | 柴田 まゆみ
通 訳 | 村瀬 孝子
挨 拶 | 伊藤 和貴(山口市副市長)
 ホルヘ・トレド(駐日スペイン大使)
乾 杯 | 河野 康志(山口商工会議所会頭)
演 出 | ソレイユトリオ(演奏)
 土居神楽舞(演舞)

山口市の伝統芸能や地酒と地元の食材を使用した料理などを和装姿で楽しめました。



交流会終了後には、狐の足あとに御案内し足湯で長旅の疲れを癒していただきました。

(3) 日本・スペイン・シンポジウム

日 時 平成30年11月22日(木) 9:00~17:30
場 所 ホテルニュータナカ「平安の間」
参加者 121名

開 会 式



ジョゼップ・ピケ スペイン側座長



横山 進一 日本側座長



アナ・サロモン スペイン外務省
EU 連合北米・東欧・アジア太平洋局長



山田 賢司 外務大臣政務官



村岡 嗣政 山口県知事



シンポジウム開催にあたり、安倍内閣総理大臣からビデオ・メッセージをいただきました。

セッション1

9:30~10:30

「日本とスペイン：自由貿易の促進に向けて」

日本とEUは、2018年7月、これまでで最も大規模な貿易協定に署名し、世界のGDPの約3分の1と約6億人の人口を抱える巨大自由貿易圏が形成されることとなった。この協定は、日本とEUによる、法に基づいた自由貿易の推進に向けてのメッセージとなるとともに、近年の保護主義の波に対する明確なメッセージとなった。

ここでは、同協定が日本とEU及び世界に対して及ぼす影響に注目しつつ、日本とスペイン及び日本とEUの今後の政治・経済的な関係について分析した。

モデレーター

アウレア・モルト | 「外交政策」副編集長

パネリスト

伊藤 元重 | 学習院大学国際社会科学部教授

ジョゼップ・ピケ | 日本・スペイン・シンポジウム スペイン側座長



セッション2

11:00～13:15

「イノベーション、研究と企業家精神、繁栄の秘訣」

第4次産業革命の中、日本とスペインにとっての喫緊の課題は、両国社会におけるイノベーション、研究、企業家精神を通じた成長と競争力向上の促進である。本セッションでは、新たな産業の誕生に資する環境はどのようなものか、革新的社会を生む公共政策は何か、革新的なスタートアップ企業、中小企業、大企業がグローバル化した世界で競争するためには、どのような支援を要するか、地方のイノベーション促進のための方途と課題は何か、スペインと日本は先進分野の企業に機会を提供しうるか等について議論した。

モデレーター

渡部 俊也

東京大学執行役・副学長
政策ビジョン研究センター教授

パネリスト

吉村 猛

山口フィナンシャルグループ代表取締役社長

石山 洸

エクサウィザーズ代表取締役社長

アレックス・ポンス

COTEC財団イノベーション経済部長

ダビッド・アラジョン

INNUBA社 MINDNET社共同創設者

ハビエル・クレウス

IDEAS FOR CHANGE創設者



外務省主催昼食会

13:15～14:50

メニュー

| 小鉢 トラフグ刺身 豚肉鍋（鹿野産） 茶碗蒸し ふぐ唐揚げ
| 炊き込み御飯 清汁仕立て デザート

あいさつ

山田 賢司 | 外務大臣政務官
高村 正彦 | 日本スペイン友好議員連盟・名誉顧問



山田 賢司 外務大臣政務官



高村 正彦 日西友好議員連盟・名誉顧問



セッション3

15:00～17:15

「両国のソフトパワーの影響と訴求力」

一国の印象は、国際的に活動する全ての官民のアクターに影響を及ぼすことから、自らの良いイメージを普及させる「ソフトパワー」を通じた訴求の重要性は再認識されている。本セッションでは、日本とスペインは同分野で如何なる手を打つべきか、文化・メディアがグローバル化された世界に影響を与えるために果たす役割は如何なるものか等について議論した。また、日本とスペインがそれぞれの戦略を共有するとともに、政治的コミュニケーション、製品のマーケティング、企業の評価から学びを得つつ、どのように各国のイメージを向上できるかについて分析した。

モデレーター

中村 伊知哉

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科
(KMD) 教授

パネリスト

伊藤 元重

学習院大学国際社会科学部教授

宮川 学

外務省国際文化交流審議官

佐藤 一毅

国際オタクイベント協会代表

マリア・アスンシオン・ソリアノ

ATREVI Aスペイン社社長

アンドレ・バディージョ

エルカノ王立財団言語・文化研究家



閉 会 式

17:15～17:30

閉会にあたり、第20回日本・スペイン・シンポジウム共同座長である、横山進一、ジョゼップ・ピケ両氏から最終報告書が発出されました。

最終報告書

1 シンポジウム

第20回日本・スペイン・シンポジウムは、2018年11月22日、山口市において開催された。日本側から山田賢司外務大臣政務官等が、スペイン側からサロモン外務・EU・協力省北米・東欧・アジア太平洋局長等が出席した。

日本とスペインの外交関係樹立150周年にあたる記念すべき本年に実施された本シンポジウムには、安倍晋三内閣総理大臣からのビデオ・メッセージが寄せられたほか、同日の外務省主催昼食会には、高村正彦日本・スペイン友好議員連盟名誉顧問の出席を得た。

共同座長として、本年10月に実現した安倍内閣総理大臣のスペイン訪問の際に、サンチェス首相との間で発出された両国の「戦略的パートナーシップ」に関する共同声明の発出を歓迎し、今後、このパートナーシップに従い、幅広い分野で両国の関係が深化することを期待する。また、右共同声明において、山口における今回のシンポジウムの重要性が言及されたことを光栄に感じる。

今次シンポジウムは、「日本スペイン外交関係樹立150周年のその先へ～自由貿易、イノベーション及びソフトパワーにおける協力～」とのテーマの下で、両国の専門家が「日本とスペイン：自由貿易の促進に向けて」、「イノベーション、研究と企業家精神、繁栄の秘訣」及び「両国のソフトパワーの影響と訴求力」をテーマとした個別セッションで自由に活発な意見交換を行った。

具体的には、本年の外交関係樹立150周年後の日本とスペインの関係強化のため、経済、産業及び文化の分野で、具体的にどのような協力が考えられるのかを議論した。今回のシンポジウムでの議論と情報共有を通じ、両国政府が促進する関係だけではなく、本シンポジウムを含む様々な関係者の間でのこれら分野での協力が一層進み、具体的な成果を生み出すとともに、全体的な二国間関係の強化に貢献することを期待する。

2 日本とスペインの関係

共同座長としては、最近の日西関係の進展を振り返り、次のとおり両国関係を展望する。

<政治>

両国からのシンポジウム参加者は、両国の外交関係樹立150周年にあたる本年、両国各地で様々な記念事業が実施され、国民レベルの相互理解が深まったことを歓迎した。また、2013年の首脳間の共同声明「平和、成長とイノベーションのためのパートナーシップ」が両国関係の強化に繋がったことを再確認し、本シンポジウムがそれに果たした役割は大きいことを確信する。本年10月の安倍総理のスペイン訪問及びサンチェス首相の間で表明された「戦略的パートナーシップ」が、今後の両国関係の指針として極めて重要であることを強調し、本シンポジウムが、共同声明に盛り込まれた分野に貢献する努力を行うことで一致した。

<経済>

両国からのシンポジウム参加者は、本年7月に署名された日本とEUの間の経済連携協定（EPA）及び戦略的パートナーシップ協定（SPA）は、両国間の貿易及び投資が拡大傾向にある中で、また、保護主義の潮流が見られる中で、極めて重要であることを認識した。これら協定は、日本とEUだけではなく、世界的にも肯定的な影響を持つこと、また、日本とスペインの経済関係の強化だけではなく、政治的なつながりも強化するものであることが確認された。これらの協定の早期の発効により、両国の政治・経済の強化が図られることを期待する。また、イノベーションやスタートアップ企業の支援促進における両国間、特に経済界における協力に大きな期待を寄せる。

<文化>

両国からのシンポジウム参加者は、外交関係樹立150周年の機会に両国各地で様々な文化行事が実施され国民レベルの相互理解が進んだことを認識しつつ、日本とスペインの様々な魅力を再確認し、ソフトパワー分野での両国間の協力に大きな可能性があることを強調した。本シンポジウムで議論されたような方途でこの分野の更なる協働が進められることを期待する。また、本年10月にはイベリア航空による東京―マドリード間の直行便が週5便となり、また、昨年には、日本政府観光局マドリード事務所が開設されており、両国の相互交流が更に進むことを期待する。

<その他の交流>

フェリペ6世国王訪日時にワーキング・ホリデー制度に関する協定の署名が実現し、これが本年6月に発効したことを高く評価する。この制度を通じて両国の次世代を担う若者の相互理解が更に促進されることを期待する。

2018年10月の安倍内閣総理大臣のスペイン訪問の際に、両国間の現行の租税条約を全面改正する新条約及び航空協定の附属書の改正に係る交換公文への署名が行われたことを歓迎する。これらにより、日西間の投資、経済及び人的交流が更に促進されることを期待する。

議員外交については、本年9月に、日本の参議院議院運営委員会がスペインを訪問し、スペイン上院との交流を実施したことを歓迎する。

両国間学術交流が更に発展すること及び両国の言語・文化に関する研究が促進されることを期待する。その観点から、本年11月にサラマンカにおいて開催される日スペイン学長会議を歓迎する。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて両国間のスポーツ協力及び行政当局間交流が進むことを期待する。

3 結語

日本とスペインが、本年の外交関係樹立150周年を通じて盛り上がったモメンタムを活用しつつ、2018年10月の安倍内閣総理大臣のスペイン訪問時に発出された共同声明を着実に実施していくことにより、幅広い分野における両国間の協力の関係が一層深まることを期待する。

最後に、今回のシンポジウムに当たって、両国の政府及び関係機関から示された協力と支援に感謝する。

2018年11月22日

日本側座長
横山 進一

スペイン側座長
ジョゼップ・ピケ



最終報告書を発表する日本側座長の横山進一座長

(4) 実行委員会主催レセプション

日 時	平成30年11月22日(木) 19:30~21:00
会 場	ときわミュージアム
参加者	150名
司 会	津山 奈穂子
通 訳	村瀬 孝子
挨拶	村岡 嗣政(山口県知事) 久保田 后子(宇部市長) ジョゼップ・ピケ(スペイン側座長)
鏡開き	ホルヘ・トレド駐日スペイン大使 横山 進一、ジョゼップ・ピケ(両座長) 村岡 嗣政、久保田 后子、渡辺 純忠(実行委員会)
乾 杯	渡辺 純忠(山口市長)
演 出	和太鼓演奏
閉 会	安部 研一(宇部商工会議所会頭)



次回開催地カステジョン市長からのメッセージ



横山座長の御退任にあたり、実行委員会から記念品を贈呈

(5) エクスカーション

日時 平成30年11月23日(金・祝) 9:00~12:00
会場 瑠璃光寺五重塔／サビエル記念聖堂／ときわミュージアム
参加者 26名

概要 | 瑠璃光寺の渡邊宣之住職から五重塔の紹介を、ルイス・アロイジオ・カンガス神父からサビエル記念聖堂の紹介を、久保田宇部市長からときわ公園内の彫刻やビエンナーレについて紹介



瑠璃光寺五重塔
(山口市)



サビエル記念聖堂
(山口市)



ときわ公園
(宇部市)

(6) 横山座長主催昼食会

日時 ● 平成30年11月23日(金・祝) 12:00~14:00
会場 ● ココランド山口・宇部



横山進一 座長



ジョゼップ・ピケ 座長



久保田宇部市長



昼食会の様子

II 関 連 事 業

(1) 山口市会場

①レノファ山口ホーム戦 山口市サンクスデーにおけるPR

日 時	平成30年9月22日(土) 16:00~17:30
場 所	維新みらいふスタジアム(山口市維新公園四丁目1-1)
内 容	ホストタウンPR、スペインパネル展示、サングリア・スペインワインの販売など
参加者	350名



ホストタウンを紹介するパネル展示



レノファ山口と連携したホストタウン広報

②山口ゆめ花博 スペインデー

日 時	平成30年10月20日(土) 9:00~18:00
場 所	山口きらら博記念公園内 森のピクニックゾーンほか
内 容	スペイン文化を伝えるステージイベント、パネル展示 スペイン紙芝居読み聞かせ、スペインデー凧上げ大会、 スペインワイン講座など

※当日来場者数 60,282人



③HOLA!やまぐち スペインフィエスタ

日 時 平成30年11月3日(土・祝) 10:30~18:00
場 所 山口市中心商店街 mirai365 (山口市米屋町2-7)
内 容 国際交流員によるスペイン講座、スペインパズル遊び
パネル展示3Dプリンタによるサグラダファミリア製作
参 加 者 175名



スペイン文化を紹介するパネル展示



スペイン講座を実施する国際交流員

④日本・スペイン外交樹立150年記念パネル展

和歌山県・四国巡礼路写真展「旅路」(同時開催)

日 時 平成30年11月14日(水)~19日(月)
9:00~17:00
場 所 山口市菜香亭2階中客間・南客間(山口市天花一丁目2-7)
内 容 映像によるナバラ州・パンプローナ市の紹介、日西修好通商航海条約資料パネル展示、和歌山県(熊野古道)・四国(遍路)による巡礼路写真展示など
入 場 者 600名



和歌山県や四国4県と共催による「日西外交樹立150年記念パネル展」と
「和歌山県・四国巡礼路写真展『旅路』」

⑤山口市立中央図書館による企画展示「スペインを読む。」

日 時 平成30年10月17日（水）～11月26日（月）
場 所 山口市立中央図書館による企画展示
内 容 図書館内における特設コーナーにおいてスペイン関連図書展示



スペイン関連図書の展示

⑥山口市立中央図書館によるスペイン映画上映

日 時 平成30年10月22日（月） 14:00～15:50
場 所 山口情報芸術センタースタジオC（山口市中園町7-7）
内 容 スペイン映画「オールアバウトマイマザー（1999年）」上映
監督：ペドロ・アルモドバル
入 場 者 33名

⑦イスラエル・ガルバン+YCAM「Israel&イスラエル」

日 時 平成31年2月2日(土) 19:00開演

2月3日(日) 15:00開演

場 所 山口情報芸術センタースタジオA(山口市中園町7-7)

内 容 スペインを代表するフラメンコダンサーとAIによる
新作ダンス公演

入 場 者 475名



(2) 宇部市会場

①宇部まつり 国際交流ブース

日 時 平成30年11月4日(日) 10:00~14:00
場 所 宇部まつり国際交流ブース
内 容 スペイン紹介、パネル展示、パエリア大鍋調理実演
入 場 者 800人



②山口宇部スペインフィエスタ

日 時 平成30年11月18日(日) 10:00~15:00
場 所 多世代交流スペースしばふ広場
(宇部市中央町三丁目64-2)
内 容 スペインの食・音楽等の体験、パネル展示など
入 場 者 1,100人



